

野生のワニに

キシミー湿原で

遭遇



キシミー湿原で見たワニ



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部

SSHアメリカ 2011年 4 研修旅行

SSHアメリカ研修の5
日目・6日目では、フロリ



講義を受ける生徒
生き物の大切さを学んだ

ダ州オーランドに滞在しての研修だった。6日目午前は、キシミー湿原で研修が行われた。デニス・マッジさん講義を受けた後、エアボートに乗って湿原を探索した。中江剛士君(2-1)は「エアボートが思っていたよりも速く、うるさかったけど爽快だった。小さいワニも、大きいワニも1メートルくらいの近さで見られて迫力があった」と話した。また、河野晋平君(2-1)は「蛇は全部怖いものだと思っていたが、実際にはシロアリやネズミを退治してくれるいい蛇もいることを聞いて、蛇の見方が大きく変わりました。この講義を受けてこれからは生き物を大事にしていきたいです」と話した。

充実した NASA研修

アメリカ研修の講義を聞いてみて、5日目は、ケネディスペースセンター(NASA)にて研修を行った。研修の内容は、スペースシャトル打ち上げ体験・宇宙飛行士の講演を聞きながらの昼食・NASAツアーであった。講演の最後には、宇宙飛行士と写真撮った人もいた。河野君は「元宇宙飛行士の講演を聞いてみて、専門用語をあまり知らなかったので、聞き取りにくかったが、スライドが出ていたのでところどころわかる部分もあり、いい経験になりました。打ち上げ体験では、真上に上がっていくときに宇宙飛行士のすこさなどを感じました」と感想を話した。また、柿木文太朗君(2-1)は「ケネディスペースセンターの施設で、全てを網羅して、景観も素晴らしいツアーは、充実感あふれる最高の経験でした」と話した。



サターン ロケットの前で